



半年間の 思い出フォト



江東区障害者
福祉センター

こうしよう通信

令和8年9月発行
Vol.7

〒135-0011
東京都江東区扇橋
3-7-2

TEL:03-3699-0316
FAX:03-3647-4918

編集/発行
社会福祉法人
敬心福祉会
江東区障害者
福祉センター
HP
[http://www.
keishinen.or.jp/koto/](http://www.keishinen.or.jp/koto/)



日々の様子を随時
更新しています

看護師さんからのおはなし



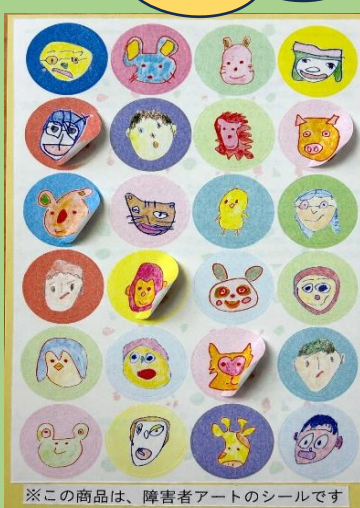
暑さを乗り切ろう！

今号では暑さを乗り切るための工夫をお届けします。

夏は汗をかきやすく、脱水症状を防ぐために、こまめに水分をとりましょう。ビタミンやミネラルを豊富に含む野菜や果物を積極的に摂取し、たんぱく質を含む食材を食べることが大切です。暑い時期でもウォーキングやストレッチなどの軽い運動を取り入れ、体力を維持しましょう。冷房の設定温度は28度程度にし、扇風機を併用して室内の空気を循環させましょう。



アートを活かしたシールを
バザーで販売しています！



※この商品は、障害者アートのシールです

ART CORNER

利用者さんが描いた素敵なアートをご紹介します♪



編集後記

みなさんにとって居心地のいい場所はどこですか？センターがみなさんにとって居心地のよい場所でありますよう、新たにつながるきっかけづくりをしていますよう、これからもお役に立てていたら幸いです◎

新しい場所で、いつもの毎日

改修を終え明るくきれいになった施設での新年度を迎え半年が経過しました。日々の支援や活動も少しずつ形になってきています。今の取り組みや思いを、センター長および各室長からのご挨拶として紹介します。

センター長

肥田 淳



振り返ると、私たち敬心福祉会がセンターの運営を始めたのが三年半前。運営主体の変更に伴い、日々の支援に関わる職員体制にも変化がありました。その後も仮施設への移転、改修後の施設への復帰と、センターを利用する皆さんには大きな環境の変化が続きました。戸惑いや不安もあったと思いますが、皆さんと職員で一つひとつ乗り越えてきました。その経験は、センターにとって大切な力になっています。大規模改修が完了した今、新しく整った環境の中で、落ち着いて活動を広げていける時期がやってきました。これからも、安心して自分らしく過ごせる場、地域に開かれたセンターを目指して取り組んでまいります。

通所事業所長 兼

第一作業訓練室 室長

福地 健治



今年度より第一作業訓練室の室長を兼任させていただいています。皆さんに助けいただきながら、充実した楽しい毎日を過ごしています。

第一作業訓練室の温かな雰囲気大切に、これからも皆さんと一緒に新しいことに挑戦していきたいと思います。

Q. ずばり、グループの特徴は？

「楽しいと思えることは、まずはやってみよう！」という明るく前向きな雰囲気が特徴です。

Q. 一番盛り上がる活動は何ですか？

特に人気なのは「カラオケ」です。

皆さんが好きな曲を 2 曲ずつ歌う活動で、あまりの人気ぶりに、月 1 回から月 2 回へ回数を増やしました！



第二作業訓練室 室長

中島 美智子



改修後の初日は少し緊張もありましたが、今では第二作業訓練室ならではの賑やかさや明るさが戻ってきました。これまで取り組んできた活動や、新たに始まった取り組みが、皆さんの安心感や楽しさにつながっていることを嬉しく思っています。

Q. ずばり、グループの特徴は？

センターで一番運動の時間が多いグループです！

Q. 一番盛り上がる活動は何ですか？

今年度から始まった「ゆるスポ」です！

フライングディスクに加え、卓球やマット

運動などの種目も増え、毎月、皆さんに楽しんでいただける運動を企画しています。毎回盛り上がりながら体を動かしています。



第三作業訓練室 室長

小柴 楓



改修後は、新しい施設での過ごし方や共用部分の使い方を、皆さんと確認することから始めました。今ではすっかり慣れ、作業時間になると所定の場所から作業物品を取り出し、それぞれの席で集中して作業に取り組まれています。皆さんの「作業を頑張りたい！」という気持ちをサポートしながら、楽しむときは笑い合う、そんなメリハリのある生活を一緒に過ごしていければと思います。

Q. ずばり、グループの特徴は？

一人ひとりの時間やペースを大切にしながらも、皆さんがグループ全体の流れを意識して活動されています。

Q. 一番盛り上がる（好きな）作業は何ですか？

ペンをパッケージに入れる作業です。

部材が届くと「早く始めたい」という気持ちがひしひしと伝わってくるほど、皆さん楽しみにされています。



地域活動支援センター

西邨 武



改修工事を終え、多くの方にご利用いただいています。「綺麗になったね！」「明るくなったね！」と嬉しいお声もたくさんいただきました。

地域活動支援センターでは、気軽にご参加いただける各種教室やセミナーをはじめ、機能訓練、入浴、高次脳機能障害者の交流会・リハビリ、視覚障害者への音訳・点訳事業など、日々の生活を支えるさまざまな取り組みを行っています。皆さんが地域で安心して過ごせる場づくりを目指しています。これからも、皆さんの暮らしと社会参加を支える身近な場所として、ぜひご活用ください。

Q. 一番人気の催しは？

毎年たくさんの方にご応募いただいているバスハイクです。今年はどこへ出かけるのか、皆さん楽しみにされています。



障害者福祉センターってどんなところ？

■生活介護（第一作業訓練室・第二作業訓練室）

食事や健康面、生活面の支援を行いながら、安心して日中活動に取り組める環境を整えています。創作活動、運動、音楽、調理、園芸、作業や季節行事などを通して、一人ひとりの力を伸ばし、楽しさや達成感を感じながら、生活する力の向上につなげています。

■就労継続支援 B 型（第三作業訓練室）

軽作業や自主製品づくりに加え、河川敷の清掃作業や「るーくる」での就労体験などに取り組んでいます。得意なことやできることを生かし、働く楽しさや達成感、社会とのつながりを感じられるよう支援しています。

■地域活動支援センター

障害のある方が気軽に集い、交流や活動を通して安心して過ごせる地域の居場所です。利用される皆さんが自分らしく毎日を楽しみながら、人とのつながりを広げていけるよう支援しています。